

## 1.全体像

今年から導入された大学入学共通テストは、暗記中心の知識偏重と批判されたこれまでの入試形態からの脱却をはかり、思考力・判断力・表現力等を駆使するテスティングへの変革を目指したものでしたが、実施してはじめて克服すべき点も見えてきました。（志願者数は3年連続減少し、平均点は文系・理系ともにアップ）

実際、「深く」考える力を測るべく、作問において、教科書の知識でそのまま解ける問題にならないよう精選・工夫を凝らし、資料を多用した結果、速解力・情報処理力が明暗を分けたようです。莊園の國からブラジルの新聞まで、多様な資料を読み解く問題を出した日本史がその代表例。正確な読解がなければ歴史そのものを知っていても解けない良問で、国語的センスまで要求しています。

試行調査において、法律条文を題材にした国語、建築基準法を踏まえて階段の大きさを計算させた数学など、教科によつてはセンター試験を踏襲する内容が目立つたのも事実。しかし、消去法では解けない問題が増え、難化したい力はどうか吟味することが不可欠と述べられています。

学習指導要領改訂に伴い、高校の授業改善を意識してつくられたという大学入学共通テストは、2025年実施分から見直しが行われます。入試の大前提是大学が要求する学力を測ること。本末転倒にならぬよう、高校それぞれのメッセージを相互理解しながら「測りたい力」は何かを明確にしたテストイングを期待したいものです。

### 3.多様なアプローチ

「大学入学共通テスト」に関する分析については多様なアプローチがなされています。

NHKで社会部記者やニュースキャスターを務め、現在、大学はじめ多くのフィールドで活躍しているジャーナナ

くの受験生は、複数資料を読み取ることに慣れておらず、想定以上の情報を処理するのにこすつただけでなく、深く考えるところまで至らなかつたのではないかとの指摘もあります。例えば、英語リーディングでは、英文量が増えたため、最後まで解けなかつたという声、リスニングでは思考力や判断力を測る問題が出題されたものの、時間が短すぎるという声等々……。

大学入学共通テストには高校の授業改善につなげるねらいもあると言われており、授業場面を想定した問題が多く出題されたのも特徴。例えば、小説の欠点を指摘する新聞批評を並べて考察する問題を出した現代文などは、理系の生徒にとって難しかったかもしれませんのが、高校国語教育に一石を投じた感があります。ちなみに、OECD（経済協力開発機構）のPISA調査（2018）では、日本の15歳の読解力は参加国・地域中15位と過去最低、特に、記述式問題の正答率が下がり、ク

リティカルに考える力の不足していることが指摘されています。

## 平井正朗

関西国際大学客員教授  
神戸山手女子中学校高等学校校長



## 2.測りたい力

大学入試センターによれば、出題の意図について、知識の暗記だけで答えられる問題はできるだけ避け、資料等をその場で読み取り、思考し、独力で現力を測定することに課題が残りました。今後、共通テストでの記述式や英語民間試験の導入は是非に加え、プログラミングの知識を問う「情報」の追加などを検討されいくとのこと。入試を変えてもすぐにそれに対応するテクニックが編み出されます、時代の要請に応える「本物」のコンピテンシーをどのようにプログラミッシュ・アップするか、検討すべき事柄は山積みです。

らかの関係があつたのではないかといふ鋭い見方をされています。また、18世紀、中国の朝廷の図書編纂事業における組織的な改ざんという事例も紹介されていることから、新型コロナの感染防止に向けて同国が取った強権的な対策が作品のものと感じられ、その問題意識が出題に結びついたのではないかとも言及されています。

【第1問】は、寮のルームメイトの忘れ物に関する携帯メールでのやり取りやミュージシャンのファンクラブのウェブサイトからの数値を含む情報の読み取りでした。

【第2問A】は、イギリスの学校祭のバンドコンテストにおける審査結果を読み、項目別平均点を参考にしながら、問い合わせるという内容。試行調査同様、「事実」と「意見」を区別する問題が出題されました。【第2問B】は、学校がクラブ活動時間と短縮して下校時間を早めたことに対し、ネットの掲示板に載せられた反対意見と新しい方針に対する学校の考え方を読んで問い合わせるというものでした。ここでも「事実」を問う問題が散見されました。

【第3問A】は空港からホテルまでの交通手段に関するウェブサイトのQ&A欄、【第3問B】は学校のニュースレターに載った異文化交流センターを維持するためのボランティア募集がテーマ。【第4問】は、姉妹校からの学生をもてなす手伝いを依頼された学生と依頼した教師のメールのやり取りであり、時刻表と水族館の混雑度を示すグラフを参照しながら答を導くと

み取りに時間がかかり、難化したといふ印象です。

【第5問】は、牛に芸を教えた女性

